

同志社大学アイスホッケー部とのスポンサー契約締結について

リフォーム事業を中心に多数の子会社を持つ メッド ホールディングス MED Holdings株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：佐々木洋寧）の子会社、 メッド コミュニケーションズ MED Communications株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：江中健一）は、同志社大学アイスホッケー部と 2026年1月15日（木）にスポンサー契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。



【スポンサー契約の概要】

- ・スポンサー対象：同志社大学アイスホッケー部
- ・ロゴ掲載：公式ユニフォーム
- ・スポンサー開始日：2026年1月15日（木）
- ・契約期間：1年間

■ スポンサー契約の目的

当社の新卒採用は、これまで多くの体育会系出身の人材に支えられてきました。彼らは入社後も高い主体性と協調性を発揮し、当社の成長に大きく貢献しています。

なかでも、体育会系の人材に共通して感じるのは「感謝力」の高さです。周囲への配慮を忘れず、素直で誠実な姿勢を持つ、まさに当社が求める「優しくて良い子」ばかりです。

今回のスポンサー契約は、そのような人材との新たな邂逅を期待するとともに、学生が競技に真摯に向き合える環境づくりに貢献したいという想いから実現しました。

■ スポンサー契約の背景

当社には、学生時代にアイスホッケーに打ち込んでいた社員が多く在籍しています。彼らからは、部活動を継続するための個人負担金が非常に高く、競技生活だけでなく大学生活全体に影響を及ぼしていたという声を聞いてきました。

同時に、その環境を支えてくれていた親への深い感謝の想いも数多く語られています。

こうした背景を踏まえ、当社として「学生が安心して部活動に専念できる環境を整えるために、何か手助けができないか」と考えたことが、部活動スポンサーに踏み切った大きな理由です。

■ 同志社大学アイスホッケー部を選んだ理由

スポンサー契約締結前には、同志社大学アイスホッケー部のキャプテンおよび涉外班長（学生）と面談を行いました。その場で当社からは企業概要や企業理念を伝え、部活動側からは部の紹介や運営方針について説明がありました。

特に印象的だったのは、涉外班長から何度も語られた「感謝」という言葉です。競技環境への感謝、応援してくれる方々への感謝、そして親への感謝。

また、監督が部員に対して徹底して伝えているという「量より質、質より気持ち」という考え方を伺い、当社の価値観と強く共鳴するものを感じ、スポンサーを決断いたしました。

当社は今後も、学生が競技と真摯に向き合い、成長できる環境づくりを支援するとともに、感謝の心を大切にする人材との出会いを大切にしていきます。